

2020(令和2)年度 入学試験要項

日本文理大学

社 会 人 入 試

NBU
NIPPON BUNRI UNIVERSITY
日本文理大学

2020(令和2)年度入学生 アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシーとは、日本文理大学が受験生に求める能力・意欲・適性などについて、建学の精神や教育理念をもとに立てた入学者受入方針です。

日本文理大学アドミッション・ポリシー

- 本学の建学の精神及び教育理念を理解し、主体的・意欲的に学ぼうとする人
- 世の中の諸課題や変化に強い関心を持ち、社会・地域の発展に貢献しようとする人
- 社会の一員としての自覚と誇りを持ち、若者らしい発想と行動力でチャレンジできる人

工学部アドミッション・ポリシー

- 【知識・技能】
 - 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有する人
 - 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有する人
 - 高等学校での総合学習、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有する人
- 【思考力・判断力・表現力】
 - 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
 - ものづくりの視点から、物事を多面的に考察し、柔軟な発想で社会・地域の発展、産業・生活の創造に貢献する意欲を有する人
 - 事実や意見などの情報を読み解き、工学的視点から論理的に思考・判断できる人
- 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
 - 高度技術社会が求める知識と技術を修得し、工学的課題を解決する意欲を有する人
 - 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えたいと思う人
 - 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
 - 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有する人

機械電気工学科のアドミッション・ポリシー

- 機械、エネルギー、自動車、ロボット、電気電子、情報に関わる知識、技術について学び、その分野での活躍を目指す人
- 身のまわりの機械や電気電子製品に関心があり、開発、設計、製造、取扱いの技術や知識の修得に意欲的な人
- 先進的な発想で機械技術と電気電子技術の融合を図り、技術者としての倫理観をもって環境に調和した製品開発を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、工業、情報のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

建築学科のアドミッション・ポリシー

- 建築、インテリアデザイン、まちづくりなどを広い視野で学び、環境と調和した地域の創生に貢献しようとする人
- 都市環境、住環境、社会基盤に興味があり、エコや安全性、快適性に配慮した建築、インテリア、まちづくりの技術を修得したい人
- 自らの感性やデザインの力を建築、インテリア、まちづくりの分野で伸ばしたい人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、理科、工業、地理歴史、芸術のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

航空宇宙工学科のアドミッション・ポリシー

- 航空機やロケット、人工衛星に関連する幅広い知識、技術を学び、課題の発見や解決に必要な行動力を身につけ、その分野での活躍を目指す人
- 航空機やロケット、人工衛星に使用されている様々な先端技術に興味があり、それらの知識や技術の修得に意欲的な人
- 人間と社会、環境とのつながりに関心を持ち、航空宇宙技術を通して、社会に貢献しようとする人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、外国語、工業のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

情報メディア学科のアドミッション・ポリシー

- パソコンやスマートフォンに関するアプリケーション開発、Webやネットワークに関するシステム構築、組込み処理や知的処理に関するシステム開発などに興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 映像やCG、デジタルサウンド、Webなどのデジタルコンテンツ制作に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- ICTに関する実践的な知識・スキルを修得し、企業や社会の発展に貢献することを旨とする人
- 教育現場に求められるICT活用や、子どもの情報活用能力の育成の視点から学校教育の情報化に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に情報、国語、外国語、数学のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

経営経済学部アドミッション・ポリシー

- 【知識・技能】
 - 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有する人
 - 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有する人
 - 高等学校での総合学習、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有する人
- 【思考力・判断力・表現力】
 - 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
 - 物事を多面的に考察し、地域・産業・生活者の視点から柔軟に発想できる人
 - 事実や意見などの情報を読み解き、自分の考えを論理的にまとめることができる人
- 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
 - 実践的な専門知識やスキルを修得し、社会・地域の諸課題を解決する意欲を有する人
 - 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えたいと思う人
 - 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
 - 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有する人

経営経済学科のアドミッション・ポリシー

- 地域社会が抱える多種多様な課題について、ビジネスの視点から解決策を導き出すために必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経営管理やマーケティングなど企業の経営や実務に必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 簿記、会計、金融に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、スポーツの視点から地域社会や健康、福祉など様々な分野に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、子ども、高齢者、障がい者など福祉に関する幅広い視点から専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に国語、外国語、公民、商業、福祉のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

学校法人文理学園

NBU日本文理大学

〒870-0397

大分県大分市一木 1727

日本文理大学 アドミッションオフィス担当

TEL | 0120-097-593 (入試専用)
097-524-2708 (直通)
FAX | 097-592-5418 (直通)
H P | <https://www.nbu.ac.jp> (公式サイト)
<https://juken.nbu.ac.jp> (受験生サイト)
E-mail | nyuusi@nbu.ac.jp

工 学 部

■航空宇宙工学科

■機械電気工学科

■情報メディア学科

■建築学科

経 営 経 済 学 部

■経営経済学科

学部・学科 入学定員

学部	学科	入学定員	募集人員	コース
工学部	航空宇宙工学科	60名	若干名	●航空宇宙設計コース ●航空機整備コース ●宇宙システムコース
	機械電気工学科	60名		●未来創造工学コース ●ものづくり設計エンジニアコース ●電気・電子情報コース
	情報メディア学科	80名		●情報工学コース ●情報コミュニケーションコース ●メディアデザインコース ●こども・情報教育コース
	建築学科	60名		●建築設計コース ●住居・インテリアデザインコース ●建築工学コース ●環境・地域創生コース
経営経済学部	経営経済学科	300名	●地域マネジメントコース ●スポーツビジネスコース ●ビジネスソリューションコース ●こども・福祉マネジメントコース ●会計ファイナンスコース	
合計		560名		

※学科単位での募集となります。

※コース選択は、入学後(2年次または3年次)に行いますので、出願時は希望コースとなります。ただし、「工学部 情報メディア学科 こども・情報教育コース」及び「経営経済学部 経営経済学科 こども・福祉マネジメントコース 幼稚園教諭免許・保育士資格取得課程」希望者は1年次からのコース・課程選択が必要です。

納入金 詳細及び納入方法は、合格通知に同封する別冊「2020(令和2)年度入学手続要項」に明示します。

〔初年度納入金〕

(単位:円)

〔注意〕

学部	工学部		経営経済学部	
	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)
入学金	200,000		200,000	
授業料	445,000	445,000	340,000	340,000
教育充実費	159,500	159,500	159,500	159,500
学生教育研究関係保険	3,660		3,660	
委託徴収金	後援会費	20,000	20,000	
	学友会費	11,000	11,000	
	学会費		3,000	
合計	839,160	604,500	737,160	499,500
納入金合計	1,443,660		1,236,660	

※納入期限については、p3「入学手続」の頁をご確認ください。
 ※入学手続時納入金には、後期分の授業料等は含まれておりません。後期分納入金は、入学後の10月頃に納入していただく予定です。
 詳細は別途お知らせいたします。
 ※2年次以降の納入金については、合格通知に同封する「2020(令和2)年度入学手続要項」をご参照下さい。
 ※後援会費、学友会費、学会費は年会費となります。
 ※学生教育研究関係保険は4年間分です。内訳は、学生教育研究災害傷害保険料(2,300円)、学生教育研究賠償責任保険料(1,360円)となります。
 ※卒業アルバム費、校友会費は、4年次に徴収いたします。
 ※入学時及び在学中に授業料等の納入金の改定が行われた場合には、新たな納入金額が適用されることがあります。

1 出願資格

※以下のすべての要件を満たす者

- (1) 2020(令和2)年4月1日までに年齢が23才以上の者。
 (2) 大学入学資格取得後、在職歴が5年以上の者。
 (3) 以下のいずれかの要件を満たす者。

- ・高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- ・高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

1. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
3. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
4. 文部科学大臣の指定した者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
6. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2 出願書類

- (1) 入学志願票
 (2) 写真票・受験票・受験料納入票
 (3) 出身高等学校等の調査書(成績証明書)等
 (4) 高等学校等の卒業(修了)証明書等
 (5) 社会人入試志望理由書
 (6) 在職証明書

※詳細はp5の1. 出願書類をご確認下さい。

3 入試・入学手続日程

※出願期間・入学手続は締切日消印有効

出願期間	入試日	合格発表	入学手続
2019年11月11日(月) ～11月21日(木)17:00必着	2019年 12月14日(土)	2019年 12月26日(木)	2020年 1月24日(金)

4 試験内容・時間・試験場

集合時間	10:30 ※受験生は、10:00より試験会場に入室可能です。		
試験時間	面接試験 10:45～		
試験内容	面接試験	面接時間は1人20分程度。本学教員による面接を行います。 ※面接の順番は試験会場の監督者の指示に従って下さい。	
試験地	大分市(本学)		

5 選考方法

[全学部共通]

面接試験(100点) [計100点]

※上記の試験結果及び志望理由書及び調査書(成績証明書)等の記載内容を総合判定して合否を決定します。

6 長期履修制度について

職業を有し、かつ、就業している者等で、通常の学修時間の確保が著しく困難である場合には長期履修制度を申請することができます。詳しくはアドミッションオフィス担当までお問い合わせ下さい。

出願及び受験等に関する注意事項

1. 出願書類 黒ボールペンで記入して下さい。

- ① **入学志願票**
本学所定の用紙(さし込み)を使用し、作成して下さい。
- ② **写真票・受験票・受験料納入票**
 - ・ 本学所定の用紙(さし込み)を使用し、作成して下さい。
 - ・ 写真票には、出願前3か月以内に撮影した証明写真(縦4cm×横3cm、カラーまたはモノクロ)1枚を貼り付けて下さい。
 - ・ 入学試験受験料の振込証明書等のコピーを受験料納入票に貼り付けて下さい。
- ③ **出身高等学校の調査書(成績証明書)等**
 - ・ 最終出身学校において作成し、公印が押され密封したものを提出して下さい。
- ④ **出身高等学校の卒業(修了)証明書**
 - ・ 公印が押され密封した最終学歴を証明できるものを提出して下さい。
 - ・ 証明書の発行が不可能な場合は代わりとなる書類(卒業証書の写し等)でも可。
- ⑤ **社会人入試志望理由書**
本学所定の用紙(さし込み)を使用し、作成して下さい。
- ⑥ **在職証明書**
 - ・ 本学所定の用紙(さし込み)を使用し、在職歴のある職場において作成して下さい。
 - ・ 職場が複数ある場合は、用紙をコピーしてそれぞれの在職証明書を提出して下さい。

2. 入学試験受験料 【全学部共通/30,000円】

- ① 銀行・ゆうちょ等の窓口から、備付けの振込依頼書をご利用のうえ、30,000円を下記口座にお振込み下さい。
ATMからの納入はできませんのでご了承下さい。
- ② 振込依頼欄には、必ず「受験者の氏名」をご記入下さい。受験者以外の氏名で振込をした場合、受験料未納となる場合がありますのでご注意下さい。
- ③ 振込証明書等のコピーを入学願書「受験料納入票」に貼り付けてご提出下さい。
- ④ 納入した受験料は、いかなる理由があっても返還しません。

【振込先】 三井住友銀行大分支店 普通預金口座630661 日本文理大学納付金口(ニッポンブンリダイガクノウフキングチ)

オープンキャンパス参加者特典

オープンキャンパス参加者は、「受験料免除特典」があるため、最大2回(2つの入試区分)までは受験料振込みの必要はありません。免除番号(オープンキャンパス参加後、個別にお知らせしている番号)を「受験料納入票」の該当欄に必ず記入して下さい。

3. 出願方法及び注意

- ① 出願に必要な書類を作成し、本学所定の封筒(さし込み)に封入して郵送して下さい。インターネット出願には対応していません。
- ② 郵便は必ず「簡易書留速達」にして下さい。郵便事情を考慮のうえ、早めに出願して下さい。出願締め切り後は、どのような事情があっても受け付けません。
- ③ 出願書類提出後は、志望学部等の変更及び出願の取り消しは認めませんので、十分注意して下さい。
- ④ 出願書類を直接本学に持参する場合は、アドミッションオフィス担当にて受け付けます。
(持参した場合の取扱時間等)月曜～金曜(祝日、年末年始等は除く) 8:30～17:00

4. 受験票について

- ① 出願書類を確認後、入学志願票に記入された住所に受験票を返送します。
- ② 受験票は入試当日持参して下さい。
- ③ 入試日の2日前になっても受験票が届かない場合は、アドミッションオフィス担当にお問い合わせ下さい。場合によっては、試験日当日に試験場で直接渡すこともあります。
- ④ 受験票は受験及び入学手続きが完了するまで紛失しないよう大切に保管して下さい。

5. 受験上の注意

- ① 集合時間を確認して、指定時間までに所定の会場に入室し、各自の受験番号が表示された席に着席して下さい。
- ② 試験時間中は、受験票など監督者が指示するもののみ机の上に置き、それ以外のはカバン等に入れて下さい。
- ③ 携帯電話等の電源を切り、カバン等に入れ試験時間中は絶対に触れないで下さい。
- ④ 受験票を忘れたり紛失した場合は、すみやかに各試験場の監督者に申し出て、その指示を受けて下さい。
- ⑤ 遅刻した場合は、各試験場の監督者の指示を受けて下さい。なお、試験開始後20分以上の遅刻者は受験できません。
- ⑥ 試験時間内は退室できません。なお、試験時間中に気分が悪くなったりした場合は必ず監督者に申し出て、指示に従って下さい。
- ⑦ 試験終了後は、監督者が指示するまで各自の席で待機して下さい。
- ⑧ 試験場の下見は建物の位置確認だけで会場内に入ることはできません。
- ⑨ 不測の事態が生じ、緊急対応措置を講じる場合は、文書・ホームページ等で周知いたします。
- ⑩ 入試日当日に天災等で交通の乱れなど不測の事態が発生し、受験に支障が生じる可能性がある場合は、アドミッションオフィス担当にすみやかにご連絡下さい。
- ⑪ 受験時の特別措置を希望する場合は、事前にアドミッションオフィス担当へご相談下さい。状況に応じて対応を協議します。また、障がいのある方についても、障がい等の状態に応じて配慮します。
- ⑫ 入学願書及び提出書類等に記載された個人情報、入学試験の実施及び可否に関する通知、本学からの必要な情報の提供、各種サポート等に使用するものとし、他の目的には一切使用することはありません。
- ⑬ 受験票は諸手続きに必要となりますので大切に保管して下さい。

6. 合格発表について

合格者には「合格通知」及び「2020(令和2)年度入学手続要項」を、不合格者には「不合格通知」をレターパックライトで送付します。郵便事情等により、可否通知が合格発表日に到着しない場合もございますが、ご了承下さい。
なお、個人情報保護の関係上、可否について電話での確認やホームページでの公表は一切していません。

7. 試験場 [日本文理大学]

試験室については当日ご案内します。

